

長嶋茂雄 巨人軍終身名誉監督の訃報に際して

長嶋茂雄氏のご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、衷心より哀悼の誠を捧げます。

野球界の至宝である長嶋氏は、東京ドームおよびその前身である後樂園スタジアムにおいて、まさに「ミスタープロ野球」として数々の伝説を築かれたことは、過去にも現在においても広く知れ渡っています。1958年プロデビュー戦でのフルスイング、また、1959年の天覧試合でのサヨナラホームランは、後樂園スタジアムの歴史に深く刻まれた名場面であり、日本中に勇気と感動を与えました。王貞治氏とともに ON 砲として V9 時代を牽引された姿は、今も多くの人々の心に鮮明に焼き付いています。

監督としても巨人軍をリーグ優勝や日本一に導き、特に 2000 年の日本シリーズ、巨人対ダイエー（当時）の「ON 対決」は、野球ファンならずとも日本中の注目を集め、東京ドームの歴史に燦然と輝く名勝負でした。

長嶋氏には、後樂園スタジアムに隣接する後樂園飯店で「フカヒレの姿煮入り汁そば」を召し上がる習慣がございました。現役引退後も、その味を懐かしんで度々足を運ばれ、私たち従業員にも気さくに声をかけてくださったことが思い出されます。長嶋氏の素顔のお人柄が伝わるエピソードとして、当社でも語り継がれています。

現在、東京ドーム 22 ゲート 3 塁側の長嶋ゲートは、1 塁側の王ゲートとともに東京ドーム正面の両脇で来場者をお迎えします。長嶋ゲートは 1981 年後樂園スタジアム時代から命名され、1997 年に東京ドーム開場 10 周年記念として復活、2014 年に壁面のレリーフとアーチ上部のブロンズ像からなる現在の姿にリニューアルされました。このゲートを通るたびに多くのファンが長嶋氏の偉大さに思いを馳せ、氏の功績を永く顕彰するシンボルとなっています。

2013 年には国民栄誉賞、2021 年にはプロ野球界初の文化勲章を受章されるなど、その功績は野球界にとどまらず、日本社会全体に多大な影響を与えました。長嶋氏が後樂園スタジアムおよび東京ドームにおいて数々の名場面を生んでいただいたことは、私たちにとってとても誇り高いことであり、感謝の念に堪えません。その偉大な功績は、後世へ脈々と受け継がれ、今後のスポーツ界に一層の繁栄をもたらすに違いないと強く信じております。

不世出の野球人である故人への限らない尊敬と感謝の念を表するとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

2025 年 6 月 3 日
株式会社東京ドーム